

GOJO ニュース	2
中学生の職場体験	4
国際交流	6
カルムのひろば	8
くらしのメモ	10
イベント案内・お知らせ	14

## 第8回 五條市観光協会主催 フォトコンテスト入選作品決定！

テーマは「歴史のまち、五條」

▽推薦「幸せを呼ぶ炎」 大西 睦



▽特選「雪の新町通り」 堀内 勇



▽準特選「町灯りにさそわれて」 北 好雄



### 入選作品の特別展示 まちや館で開催中

▼展示期間 3月末まで  
10時～16時（月曜休館）

▼展示場所 まちや館  
（五條新町通り、入場無料）～入選作品～

- |      |             |                |
|------|-------------|----------------|
| ▼推薦  | 「幸せを呼ぶ炎」    | 大西 睦           |
| ▼特選  | 「雪の新町通り」    | 堀内 勇           |
| ▼準特選 | 「町灯りにさそわれて」 | 北 好雄           |
| ▼特別賞 | 「雪の鎮守」      | 平谷 正満          |
|      | 「秋の彩り」      | 戸谷 晴彦          |
| ▼入選  | 「吉野川の夜」     | 長倉 國輝          |
|      | 「天誅おどり」     | 東野 隆弘          |
|      | 「吉野川下り」     | 柳 敏明           |
|      | 「鬼火」        | 北 正子           |
|      | 「大輪の華」      | 中西 稔           |
|      | 「陀々堂念佛寺の森」  | 棚本 行宣          |
|      | 「夏祭り」       | 松元 利恵子         |
|      | 「雨上がる」      | 武村 美穂子         |
|      | 「雪の朝」       | 城前 伊佐雄         |
|      | 「五新線跡ウォーク」  | 石川 勝義<br>(敬称略) |

1/14

384人が決意を新たに  
大人の仲間入り

# 五條市成人式

新たに大人の仲間入りをした新成人たちを祝い、大人としての責任と誇りを  
持つて人生を歩み始める門  
出の場とするため、成人式  
を開催しました。

331人の新成人が集い、  
友人との再会を懐かしみな  
がら、大人の仲間入りを祝  
いました。  
また、式典では太田市長  
や峯林議長らから、お祝い  
や激励の言葉が新成人に贈  
られました。続いて、松谷  
美咲さん、松本伊純さん、

長谷川真衣さん、阪口智香  
さんの4人が、参加者を代  
表して、成人式を迎えての  
思いを発表。将来の抱負や  
目標、育ててくれた両親へ  
の感謝などを述べ、立派な  
大人になろうと新成人に呼  
びかけました。

## 新成人を代表して意見を発表した4人の皆さん



「障害を持つ人が  
働く場を作る。また、  
途上国の支援に携  
わる。努力してこの  
二つの夢を叶えた  
い。」  
長谷川真衣さん



「成人を迎える感じる  
家族のありがたみ。  
たくさん感謝の気  
持ちを伝えたい。」  
松谷美咲さん



「自分を変えてくれ  
る人との出会い。出  
会いを大切に生き  
ていきたい。」  
阪口智香さん



「レッスンに励み、  
一人前の美容師に  
なりたい。日々成  
長し、楽しんで仕  
事をしていきま  
す。」  
松本伊純さん

太田市長から  
お祝いのメッセージ



輝かしい平成25年の幕開け  
とともに、成人を迎えられた  
皆さんに心からお祝いを申し  
上げます。また、皆さんを立  
派に育て上げられたご家族の  
皆さんに対して、深く敬意を  
表したいと思えます。

生まれ育ったこの「ふるさ  
と五條」に誇りと愛着を持ち、  
新しい時代の五條市を皆さん  
ご自身の手で築いていただき  
たいと思います。

一昨年の東日本大震災や紀  
伊半島大水害では、人と人と  
が支え合う『絆』の大切さが  
再認識されました。皆さんも  
人と人の結びつきを大切に  
し、感謝され、社会に貢献す  
る大人になって頂きたいと思  
います。皆さんの若い力と行  
動力に大いに期待し、輝かし  
い前途を祝福いたします。

五條市長  
太田好紀

1/15

防火・防災の  
使命達成に向けて

# 五條市 消防出初式



消防団員による鮮やかな一斉放水

新春恒例の五條市消防出初式が  
上野公園で開催され、消防職員、  
団員600人が参加しました。  
式典では、消防活動に功績のあ  
った優良消防団員や消防職員に表  
彰が行われました。また、市民ら  
が見守る中、消防車両による放水  
演習も行われ、色とりどりの水の  
アーチに消防職員、団員は市民の  
安心、安全を守る使命を達成しよ  
うと誓いを新たにしました。

1/12

寒さに負けずみんなで登頂

## 第36回 雪中金剛登山



寒さに負けず山頂を目指しました

今年で36回目となる雪中金剛登山が行われ、小学5年生から中学2年生までの児童・生徒256人が山頂を目指しました。

今年は積雪がなく、山頂付近のちはや園地の気温は3度で、参加者は散策をしたり山の景色を楽しんだりしていました。

また、昼食時にはスカウト育成協議会により温かい豚汁が振舞われました。

1/14

500年続く  
鬼と火の祭り

## 陀々堂の鬼走り

500年の伝統を誇る火の祭典「鬼走り」が念仏寺陀々堂(大津町)で開催されました。

燃えさかる巨大なたいまつを振りかざした父鬼・母鬼・子鬼が堂内を豪快に練り歩き、住民の災厄を払うとされています。

この行事は国の重要無形民俗文化財にも指定されており、今年も多くの観光客が訪れました。



巨大なたいまつを掲げた鬼は迫力満点です

12/16

市内の上位記録者をお知らせ

## 第30回 吉野川師走

### マラソン大会結果

健康増進と走る楽しさを広めようと第30回吉野川師走マラソン大会が開催されました。市内の上位記録者は次の皆さんです。(敬称略)

△男子▽

小学1年 2位 西尾 佳也

小学2年 1位 椋本 夢叶

小学3年 1位 山田 智之

2位 横谷 隆誠

3位 古西 政彦

1位 阪ノ上 豊

△女子▽

小学1年 1位 椋本 真心

2位 阪本 理澄

小学3年 1位 尾崎 千聖

2位 西畑 ずらん

小学4年 1位 阪本 いつか

3位 杉崎 早希子

小学6年 1位 市平 薫

2位 保田 華奈

3位 西出 伎玖

10代 1位 磯田 玲茄

2位 西出 早織

3位 菊井 万維

30代 1位 横井 倫世

40代 3位 川嶋 克美

50代 1位 櫻井 ひろみ

12/9

熱戦の結果を報告します

## 第29回 市民卓球大会結果

中央体育館で第29回市民卓球大会が開催されました。熱戦の結果は次のとおりです。(敬称略)

▽一般男子

優勝 西前 拓哉(野原卓球クラブ)

準優勝 青木 隆(市役所)

▽一般女子

優勝 下浦 麻美(野原卓球クラブ)

準優勝 吉岡 愛佳(野原卓球クラブ)

▽小・中学生男子

一部 優勝 安満 琉斗(Little Seed)

準優勝 森川 輝一(五條東中学校)

二部

優勝 松本 幸樹(野原卓球クラブ)

準優勝 池口 将太郎(五條東中学校)

▽小・中学生女子

一部

優勝 向阪 知恵(野原中学校)

準優勝 辻村 真央(野原中学校)

二部

優勝 田中 春妃(野原中学校)

準優勝 岡本 祐可(五條東中学校)

▽ラージボール

一部

優勝 石阪 敬啓(五條ラージ)

準優勝 葛原 文男(五條ラージ)

二部

優勝 松本 啓子(五條ラージ)

準優勝 仲迫 耕三朗(五條ラージ)

# 14歳の中学生 仕事体験!

## 市内の事業所で 職場体験学習

市内の中学校では、地域にある事業所を訪問して実際の仕事を体験する「職場体験学習」を実施しています。このたび、五條西中学校の2年生が市内の事業所で

2日間の職場体験を行いました。

市役所で「広報五條」の作成を体験した僕たち（野中、中梶本、道味）が、その感想などをレポートします。

### 介護老人保健施設 ローズ



白藤くん 東さん 湧本くん  
竹本さん 徳田くん 山本さん

ローズには6人の生徒が訪れ、お年寄りの皆さんと将棋などをしてコミュニケーションを取るなど様々な介護の仕事を経験しました。

お年寄りの皆さんとコミュニケーションを取る時は「会話が途切れた時の対応をどうしていいかわからない」と接し方の難しさを感じたようです。しかし、「最初は緊張したけれど、慣れていくにつれてお年寄りの皆さんと対話できて、やりがいを感じた」「この仕事はしんどいけれど楽しい」と感想を話していました。

### Aコープハートフル五條

刀谷くん 増井さん  
橋本くん 前田さん

Aコープハートフル五條には4人の生徒が訪れ、商品の陳列、お客様の対応など販売や接客の体験を行いました。

初めは「緊張してしまうので、接客は難しい」と思ったそうですが、慣れるにつれて、訪れたお客様に笑顔であいさつができるようになってきました。また、「接客をしているとお客さんにありがとうとお礼を言われてとても嬉しかった」と接客のやりがいや喜びを感じたようです。



### 五條市消防本部



清水くん 中山くん 前田くん  
井上くん 上田くん 伊達くん  
土井くん 亀田くん

五條市消防本部では、8人の生徒が敬礼の練習や高さ7メートルの訓練塔からのロープ降下など、厳しい訓練を体験しました。レスキューの活動服を着ると、生徒たちは真剣な顔つきでした。

特に高いところで行う訓練は、「怖かった」「難しかった」と消防の仕事の厳しさを感じたようです。しかし、この訓練を通して、「消防の仕事の厳しさ、大切さがよくわかった」と感想を話してくれました。

市役所で  
広報五條の  
作成を体験した  
中学生記者が  
レポートします



## 市立五條幼稚園



櫻内くん 久保田くん 山川くん  
川西さん 室谷さん 梅本さん  
坂上さん 福本さん

五條幼稚園では、子どもが大好きな8人の生徒が仕事を体験しました。園児とドッチボールをしたり歌を歌ったりと活動しましたが、元気な中学生でも幼稚園の子どもたちにはかなわなかったようです。園児たちと遊んでいると、「可愛い子ども達の笑顔を見られる幼稚園の先生は、すごくやりがいがある仕事」「子どもたちと仲良くなれるのはうれしい」と楽しそうな表情で語ってくれました。

## TOKI美容室

森本さん 阪本さん

TOKI美容室には、二人の生徒が訪れました。  
窓ふきやお店の清掃を行い、「お店を清潔に保つのは想像以上に重労働で大変」と実感したようです。また、お客さんへの「いらっしゃいませ」のあいさつなど、初めは緊張して難しかったようです。しかし、お客さんがきれいになってお店を出ていく姿を見ると、「技術を身に付けた美容師の仕事はすごい」と感心したようです。



## リバーサイドホテル

柿本くん 林くん  
阪本さん 竹ノ谷さん

リバーサイドホテルでは、4人の生徒がレストランでの接客や客室のベッドメイキング、温泉「金剛の湯」の管理などを体験しました。  
レストランでは「お皿が自分たちの手できれいになっていくのが嬉しい。」



そしてなによりお客さんの喜ぶ顔を見ることができてうれしい」と接客のやりがいを感じたようです。  
「客室では、ベッドメイキングなどを美しく行い、手際よい作業に驚いた。ホテル内の見回りや、家ではできないことをたくさんできた」と感想を話していました。



2日間の職業体験を終えた生徒は、社会人として地域に出て人々とふれあいながら、仕事の厳しさや楽しさを学んだようです。学校だけでは学ぶことができない働くことの意義や役割、喜びや苦労などを実感できました。

また、事業所や地域の皆さんにとっても、地域の子どもたちを知り、その教育に参加することは意義深いものとなりました。

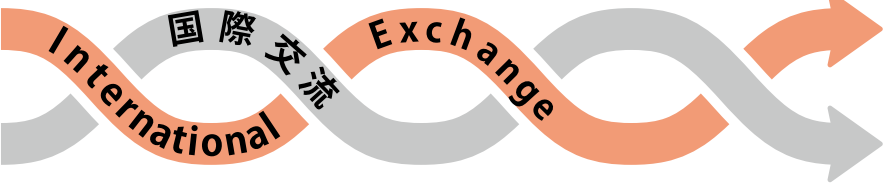
ご協力いただいた事業所のみなさん、ありがとうございました。

### 編集

ふるさと創造課  
文書広報係  
本庁（内線214）

### 文・写真

五條西中学校2年  
野中 翔生  
道味 柗太郎  
梶本 琉樹  
中 雄斗



こんにちは、  
ジェニファー・マイヤースです



“Life is like a box of chocolates.”

“人生はチョコレートの箱のようなものだ。”

英語  
コミュニケーション  
One point lesson  
第46回

In a box of chocolate, there is often an assortment of chocolates: nougats, truffles, caramels, creams, liquors, nuts, dark, milk, or white chocolate, etc. What kind of chocolate you pick is a surprise. You don't know the flavor until you take a bite. So, a chocolate box holds many surprises – just like life. This phrase became a popular analogy after it appeared in the 1994 movie *Forrest Gump*; “Life is like a box of chocolates. You never know what you're gonna get.”

チョコレートの箱にはよく色々な味の物が詰め合わされています。ヌガー、トリュフ、キャラメル、クリーム、リキュール、ナッツ、ダーク、ミルク、ホワイトなどの味です。選んだチョコレートがどんな味かは、サプライズということです。それは、一口食べてみるまでわかりません。ですから、チョコレートの箱にはたくさんの驚きが詰まっているのです—それはまるで人生のように。この表現は、1994年の映画「フォレスト・ガンブ (*Forrest Gump*)」で、“Life is like a box of chocolates. You never know what you're gonna get.”という台詞が使われてから馴染みになりました。

## VALENTINE'S DAY.

## バレンタインデー

Every year, most lovers (and those that love chocolate) rejoice at the coming of February 14th. It's Valentine's Day; the day of chocolate, roses, wine, and love. For those in a relationship, Valentine's Day is a nice way of reaffirming your feelings for one another. Others gather up the courage to tell their crushes how they actually feel. Valentine chocolates and cards are often exchanged among friends, classmates, and coworkers too. Everything is covered in hearts, colored pink or red, and filled with love.

Valentine's Day is a nice tradition, unless, you are single. In particular, single women sigh and cringe when February 14th arrives. Valentine's makes them painfully aware of their single state. But that's no reason not to celebrate! Many single girls have parties together to enjoy the flowers, friendship, and of course, the chocolate, of Valentine's Day. I have to admit that I often end up making homemade chocolate for friends rather than a boyfriend too.

In America, women often put in effort to make a romantic dinner or sweets for her lover, but on Valentine's Day, she also expects to be pampered. Men are supposed to treat women on this day. It's almost the opposite from Japan! Men express their affection through a nice dinner, a gift, chocolate, or poetry. I think that this is why many single women dislike Valentine's Day. It's because they don't get to be spoiled like other girls.

So, will you be receiving any chocolate this Valentine's Day? If not, don't worry! There's a saying, “*Life is like a box of chocolates.*” Who knows, maybe next year you can get something special!

毎年、多くの恋人たち（それとチョコレート好きな人たち）は、2月14日が来るのを楽しみにしています。その日はバレンタインデーで、チョコレートとバラとワイン、そして愛の日です。恋人達にとって、バレンタインデーはお互いの気持ちを再確認するのによい日です。また、勇気を振り絞って自分の思いを告白する人もいます。バレンタインのチョコレートとカードは、友人やクラスメート、同僚の間でもよく交換されます。（その日は）全てのもものが、ピンクや赤に彩られた心に覆われ、愛に満たされるのです。

バレンタインデーは独り身でなければ、いい伝統です。特に独り身の女性達は、2月14日になるとため息をつき、身をすくめまします。その日は、自分が独り身であることを痛感させられるからです。だからといって、それが祝わない理由にはなりません！集まってパーティーを開いて、バレンタインの花や友情や、もちろんチョコレートを楽しむ独り身の女性もたくさんいます。私自身、恋人のためというよりは、しばしば友人のためにチョコレートを手作りしていることを認めざるを得ません。

アメリカでは、普段は女性が愛する人のために、ロマンチックな夕食やお菓子を作る努力をしますが、バレンタインの日ばかりは、男性からもてなされることを期待しています。この日は男性が女性にごちそうをするものと考えられているのです。日本とは反対ですね！男性は、豪華な夕食や贈り物やチョコレート、また詩などで愛情を示します。独り身の女性がバレンタインデーを嫌う理由はここにあると思います。恋人がいる女性達のように、自分が大切にされているとは感じられないからでしょう。

皆さんは今年のバレンタインデーにはチョコレートをもらえるでしょうか？もしもらえなくても、心配しないでください！「人生はチョコレートの箱のようなものだ。」という名言があるのですよ。来年は、もしかすると何か特別なことがあるかもしれないのですから！

2歳の子どもたち・親の交流の場

五條児童館『おたまじやくしの集い』参加者募集

五條児童館では、2歳児を対象に、同年齢の子ども達と一緒に遊んだり、親同士の交流を深めたりすることを目的に『おたまじやくしの集い』を開催しています。

■実施期間  
4月～平成26年3月  
午前10時～11時  
※毎月2、3回開催

■対象者  
市内に在住する平成22年4月2日から平成23年4月1日生まれの子どもと保護者

■定員 36組(先着順)

■参加費  
年1000円

■申込受付 2月6日(水)、7日(木)  
午前9時～午後5時

■申込方法  
五條児童館(市役所北側)に直接申し込みに来てください。電話では受け付けていません。

■申込・問合せ  
五條児童館  
☎22・2228

五條市ホームページ  
または教育委員会で閲覧可  
市内通学路の危険箇所を公表します



今年度に入ってから、全国で登下校中の児童の交通事故が相次いで発生しています。

五條市では、このような痛ましい事故を防ごうと市内通学路の危険箇所を小学校単位で

とりまとめて公表しています。

五條市や教育委員会、学校関係者、警察などが市内通学路の危険箇所を明記した「要対策箇所一覧表」と「要対策箇所図」は、五條市

のホームページや教育委員会事務局で閲覧できます。

今後、通学路の安全確保のために、関係機関で連携して対策を進めていきます。

▼問合せ先  
教育総務課  
本庁(内線815)

▼建設課  
本庁(内線376)

井田有希の  
ブラジルからの手紙

みなさん、こんにちは。遅れまして、あけましておめでとございます。

ブラジルは常夏のクリスマスとお正月でした。とても暑い毎日です！

さて、今回は私の活動している学校を紹介します。「海外で日本語教師をしたい！」という私の夢をかえてくれた、ジャカレイ日本語学校です。



第2通

系ブラジル人が暮らしており、この地域の日系人の団体によって作られた学校です。生徒は約30人、もともとは日系人の子どもたちのために作られた学校ですが、今はブラジル人の生徒もたくさんいます。日本から遠く離れたブラジルでもアニメや漫画はとても人気があり、子どもたちは夢中になっています。それがきっかけで日本語を学び始めた生徒も少なくありません。

さて、私は7月から教師として活動をはじめ、12月の夏休みに入るまでの約半年間で学校にもすっかり慣れることができました。日本語を教えることはもちろん、お泊り会をしたり、歌をいっしょに練習したりしています。今年は、毎年春におこなわれる日系人協会のイベント・敬老会のため、ソーラン節を練習する予定です。

この学校には、すでに剣道、折り紙、習字の先生、さらには生花や着付け、踊り、日本料理のできる方もたくさんいます！私も生徒になりたいくらいです！

ではみなさん、2013年も笑顔で健康にお過ごしください。



学校で開催したお泊り会

さて、私は7月から教師として活動をはじめ、12月の夏休みに入るまでの約半年間で学校にもすっかり慣れることができました。日本語を教えることはもちろん、お泊り会をしたり、歌をいっしょに練習したりしています。今年は、毎年春におこなわれる日系人協会のイベント・敬老会のため、ソーラン節を練習する予定です。



日本語の授業の様子

(文)写真 井田 有希(いだ ゆき)  
五條市西吉野町出身の23歳。「世代を超えて多くの人に日本語を教えたい」とJICA日系社会青年ボランティアに参加。ブラジルサンパウロ州ジャカレイ日本語学校で日本語教師として勤務中。

早期発見  
早期治療

# 大腸がん 集団検診を実施します

近年、かかる人が増えている大腸がん。がんから身を守るには、早期発見と早期治療が大切です。この機会にぜひ受診しましょう。

■対象者 市内に在住する40歳以上の人

※平成25年3月31日までに40歳になる人を含む

※昨年4月以降に市の大腸がん検診を受診した人は受けられません。

■検査方法 肉眼では見えない血が便の中に混じっていないかを調べます。

申し込んだ人には2回分の便を採る容器と問診票を郵送します。指定日2日前から便を採り、回収日に会場へ持参してください。

※昨年受診した人にも容器を送ります。

■費用 2回検査時200円

■申込締切 次の表の回収日の10日前まで

月	日	曜日	場所	受付時間
2	13	水	保健福祉センター	午前 9時～11時
	14	木	保健福祉センター	午前 9時～11時
	26	火	保健福祉センター	午前 9時～11時 午後 4時～ 8時
	27	水	保健福祉センター	午前 9時～11時

■申込・問合先  
保健福祉センター  
成人保健係  
本庁（内線290）

## 免疫・美肌にもかわる 腸のはたらきを解説 健康づくり

### 市民公開講座

■演題

「聞いてスッキリ大腸のおはなし  
〜腸から健康になろう〜」

■講師 県立五條病院

吉村 淳先生（消化器病センター長  
森安 博人先生（内科部長）

■日時 3月3日（日）

午後1時30分～3時30分

消化吸収だけでなく、免疫や美肌にも深くかわる大切な器官、腸。この公開講座では、腸の働きや便秘、大腸がんの話などを県立五條病院の先生が分かりやすく解説します。この機会に体の中から健康に美しくなる方法を学びましょう。

■場所 保健福祉センター

■参加費 無料

■申込締切 2月27日（水）

■申込・問合先

保健福祉センター成人保健係  
本庁（内線288、290）

## 血液不足が深刻です 献血にご協力ください

2月25日（月）

▼午前 10時～正午

▼午後 1時～4時

■場所 五條市役所

けんけっちゃん



■問合先  
保健福祉センター  
本庁（内線289）

■内容

200ml、400ml

※血液の安全性を高めるため、200ml献血希望者にも400mlや次回の献血をお願いする場合があります。

■対象者

▽200ml献血

満16～69歳、男性45kg以上、女性40kg以上の人

▽400ml献血

男性満17歳～69歳、

女性満18～69歳、男女とも体重50kg以上の

※65歳以上の人は、60歳から64歳に献血経験のある人に限りません。

※欧州渡航歴のある人は滞在期間により献血を遠慮していただく場合があります。

■その他 本人確認のため、保険証・運転免許証などを持参してください。



2月・3月 五條市休日救急診療（在宅当番医制） 医師当番表

2月3日(日)	10日(日)	11日(月)	17日(日)
本町1丁目7-23 後藤医院 ☎22・2695	新町2丁目3-8 楨野医院 ☎22・2004	中之町1771-33 杉崎医院 ☎24・0003	五條3丁目2-20 中西クリニック ☎25・2760
24日(日)			
今井2丁目2-12 岩井内科 ☎26・1212			
3月3日(日)	10日(日)	17日(日)	20日(水)
須恵2丁目6-21 足立医院 ☎25・3939	岡口1丁目2-22 右馬医院 ☎22・2281	野原西2丁目1-26 大川橋診療所 ☎22・2447	須恵2丁目1-25 山田医院 ☎22・2039
24日(日)	31日(日)		
今井2丁目212-1 山本小児科 ☎25・2555	釜窪町126-1 前防医院 ☎22・2072		

▽午前9時から午後4時まで  
▽保険証を持参してください  
▽診療は急病者の応急処置に限ります

★**応急を要する**  
軽易な内科と小児科の診療  
五條市応急診療所  
☎24・0099  
(本町3丁目1-13)  
▽診療日時 土・日・祝日  
午後6時～午前0時  
受付：午後11時30分まで

■問合先 保健福祉センター  
成人保健係 本庁(内線290)

切り取って保管しましょう

切り取り線

カルム五條の健康講座

調理の工夫で  
元気に長生き

低栄養予防・介護食教室

お年寄りの楽しみは食事が1番。食事を自分で作ることは自立につながります。調理を工夫して、健康寿命を延ばしましょう。参加費は無料です。

- 日時 2月28日(木)  
午前9時30分～  
午後2時
- 場所 カルム五條
- 対象者 市内に在住の人(定員20人)

高齢者や家族  
定員 30人  
指導者 五條市食生活改善推進員

- 持ち物 筆記用具、エプロン、三角きん
- 申込締切 2月22日(金)
- 申込・問合先 保健福祉センター  
本庁(内線290)

旬の食材で  
食べごたえのあるヘルシー料理

スマート料理教室

旬の食材を使い、いつもの料理を少し工夫して、カロリーを減らした美味しい食事を作りましょう。食べごたえのある1食500キロカロリー程度の食事を紹介します。

- 日時 2月20日(水)  
午前10時～午後1時
- 場所 カルム五條
- 対象者 市内に在住する人(定員20人)

■費用 材料費300円  
■持ち物 エプロン、三角きん、手ぬぐいタオル、筆記用具  
■指導者 五條市食生活改善推進員

- 申込締切 2月13日(水)
- 申込・問合先 保健福祉センター  
成人保健係  
本庁(内線290)

五條病院からのお知らせ

■問合先 県立五條病院在宅医療支援室 ☎22・1112 (代)

災害派遣医療チーム

「五條病院DMAT」を紹介します



DMATとは、「災害派遣医療チーム」のことで、Disaster Medical Assistance Teamの頭文字をとって、DMAT(ディーマット)と呼ばれています。医師、看護師、業務調整員(医師・看護師以外の医療職及び事務職員)で構成され、大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場に、急性期(おおむね48時間以内)に活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チームです。

五條病院では昨年の3月に「五條病院DMAT」を結成し、同年6月の台風4号による大雨・土砂災害警報発令時には、県の要請を受け野迫川村に初出動しました。

災害医療拠点病院である五條病院では、災害時における迅速な医療体制の充実強化を図っています。